

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 3 Q	11,155,979株	2020年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	2021年12月期 3 Q	58,620株	2020年12月期	64,042株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 3 Q	11,093,708株	2020年12月期 3 Q	11,090,519株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費においては引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込みましたが、企業活動においては中国や米国等の経済回復を背景に輸出が伸長し、全般的に緩やかに回復しました。

世界経済につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種が進む中、中国、米国等をはじめとする先進国の経済活動の活発化が進みました。しかしながら、世界的な半導体の供給不足や原材料の高騰、東南アジアの新型コロナウイルス感染拡大の影響による部品調達の停滞により、自動車産業等では生産調整が発生するなど、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、5GやAI、IoT分野に関連する旺盛な設備投資需要に支えられ、電子部品や機器の需要も拡大が続きました。

このような状況下、当社グループは、「第10次中期経営計画(2021年～2023年)」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販、海外事業の拡大、新たな収益基盤となる新規ビジネスの創出に取り組みました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は51,735百万円(前年同期比23.7%増)、営業利益は3,043百万円(前年同期比84.3%増)、経常利益は3,136百万円(前年同期比90.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,122百万円(前年同期比102.6%増)となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

国内販売事業

当セグメントにつきましては、製造装置では、車載用パワーデバイス向けの設備投資が一段落したことにより販売が減少しました。電子機器及び部品では、「電子部品&アセンブリ商品」のコネクタやハーネス、半導体製造設備向けの「画像関連機器・部品」のカメラの販売が増加しました。加えてデータセンター向けのUPSシステムの販売についても増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は38,310百万円(前年同期比24.6%増)となり、セグメント利益(営業利益)は1,881百万円(前年同期比120.3%増)となりました。

国内製造事業

当セグメントにつきましては、製造装置を手掛ける装置事業部門では、通信用デバイス向け製造装置の販売が増加しました。電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門では、特殊コネクタの需要の減少に伴い販売も減少しました。これらの要因により、セグメント間の内部売上高を含めた総売上高は前年同期の実績を上回りましたが、外部顧客への売上高、利益共に前年同期を下回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は6,600百万円(前年同期比0.5%増)となりました。外部顧客への売上高は2,398百万円(前年同期比7.1%減)となり、セグメント利益(営業利益)は559百万円(前年同期比16.9%減)となりました。

海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、中国市場で「電子部品&アセンブリ商品」、「半導体」、「画像関連機器・部品」の販売が増加しました。製造装置では、東南アジア市場で「電子部品製造装置」の販売が増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は11,025百万円(前年同期比30.0%増)となり、セグメント利益(営業利益)は647百万円(前年同期比267.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は47,011百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,442百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が2,126百万円、受取手形及び売掛金が1,247百万円、電子記録債権が1,596百万円、商品及び製品が2,085百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,114百万円となり、前連結会計年度末に比べ436百万円の増加となりました。これは主に投資その他の資産が368百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は54,126百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,878百万円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は29,227百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,006百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が2,119百万円、電子記録債務が1,637百万円、前受金が1,710百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,372百万円となり、前連結会計年度末に比べ145百万円の増加となりました。

この結果、負債合計は32,600百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,152百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は21,525百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,726百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当により721百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により2,122百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.8%となり、前連結会計年度末との比較で3.0ポイントの低下となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界は、5GやAI、IoT分野に関連する旺盛な設備投資需要に支えられ、電子部品や機器の需要も拡大が続くものと思われまます。

連結業績予想につきましては、2021年8月2日に公表いたしました「2021年12月期 第2四半期決算短信」に記載の内容から変更はありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後、業績予想に関して修正の可能性が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,280,615	14,407,349
受取手形及び売掛金	11,247,755	12,495,611
電子記録債権	5,668,444	7,265,079
商品及び製品	3,460,365	5,546,070
仕掛品	2,921,476	2,708,877
原材料	275,968	375,423
その他	3,725,425	4,214,209
貸倒引当金	△10,523	△1,082
流動資産合計	39,569,528	47,011,538
固定資産		
有形固定資産	4,273,912	4,280,465
無形固定資産	139,965	201,840
投資その他の資産		
その他	2,271,362	2,639,918
貸倒引当金	△7,586	△7,580
投資その他の資産合計	2,263,775	2,632,337
固定資産合計	6,677,653	7,114,643
資産合計	46,247,181	54,126,181
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,694,914	8,814,550
電子記録債務	8,058,085	9,695,396
短期借入金	336,253	463,598
1年内返済予定の長期借入金	31,686	—
未払法人税等	429,318	747,558
賞与引当金	88,773	649,015
その他の引当金	30,658	60,007
前受金	6,563,375	8,273,831
その他	988,119	523,940
流動負債合計	23,221,185	29,227,898
固定負債		
退職給付に係る負債	3,165,068	3,311,633
資産除去債務	49,242	49,841
その他	12,988	11,372
固定負債合計	3,227,299	3,372,848
負債合計	26,448,485	32,600,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,559,286	2,566,189
利益剰余金	14,779,043	16,180,688
自己株式	△48,566	△44,242
株主資本合計	19,490,471	20,903,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	733,002	896,129
繰延ヘッジ損益	△990	△1,281
為替換算調整勘定	△157,026	△21,273
退職給付に係る調整累計額	△270,125	△254,850
その他の包括利益累計額合計	304,859	618,724
非支配株主持分	3,366	3,366
純資産合計	19,798,696	21,525,434
負債純資産合計	46,247,181	54,126,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	41,814,958	51,735,286
売上原価	33,422,711	41,456,946
売上総利益	8,392,246	10,278,340
販売費及び一般管理費	6,740,845	7,234,916
営業利益	1,651,401	3,043,423
営業外収益		
受取利息	2,623	1,936
受取配当金	14,328	16,556
補助金収入	5,474	6,963
為替差益	—	57,932
雑収入	31,790	27,037
営業外収益合計	54,216	110,426
営業外費用		
支払利息	6,932	4,395
手形売却損	800	706
売上割引	10,451	9,345
為替差損	33,275	—
雑損失	10,857	3,160
営業外費用合計	62,317	17,607
経常利益	1,643,300	3,136,243
特別利益		
固定資産売却益	15	45
特別利益合計	15	45
特別損失		
固定資産除売却損	0	378
投資有価証券評価損	2,006	—
特別損失合計	2,006	378
税金等調整前四半期純利益	1,641,310	3,135,909
法人税、住民税及び事業税	738,275	1,185,098
法人税等調整額	△144,798	△172,003
法人税等合計	593,476	1,013,094
四半期純利益	1,047,833	2,122,814
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,047,833	2,122,814

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	1,047,833	2,122,814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,555	163,126
繰延ヘッジ損益	2,542	△291
為替換算調整勘定	△55,394	135,753
退職給付に係る調整額	14,318	15,275
その他の包括利益合計	△135,089	313,865
四半期包括利益	912,744	2,436,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	912,744	2,436,679
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,747,205	2,583,091	8,484,661	41,814,958	—	41,814,958
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,488,823	3,985,099	190,909	5,664,832	△5,664,832	—
計	32,236,029	6,568,190	8,675,571	47,479,790	△5,664,832	41,814,958
セグメント利益	854,098	673,304	176,507	1,703,910	△52,509	1,651,401

(注) 1. セグメント利益の調整額△52,509千円には、セグメント間取引消去△3,709千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△48,799千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	38,310,454	2,398,942	11,025,889	51,735,286	—	51,735,286
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,090,197	4,201,479	137,736	6,429,414	△6,429,414	—
計	40,400,651	6,600,422	11,163,626	58,164,700	△6,429,414	51,735,286
セグメント利益	1,881,755	559,361	647,987	3,089,105	△45,681	3,043,423

(注) 1. セグメント利益の調整額△45,681千円には、セグメント間取引消去5,315千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△50,996千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。